
夏休み戦争

タイガースファン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

夏休み戦争

【Nコード】

N1133V

【作者名】

タイガースファン

【あらすじ】

7月21日 誰もが楽しみにしていた、夏休みだった。

しかし、あいつらのせいで俺たちの夏休みが、戦争になった・・・

プロローグ(前書き)

初投稿です。

よろしくです。

プロローグ

?1「何なんだ？あいつらは!!！」

?2「おいっ!!こつち来たぞ!!逃げろ!!！」

?敵「しねえええ!!！」

ババババンツ!! ドカーン!!

?3「よし!!今だみんなやれ!!！」

ババババン!! カチャ ドカーン!!

?敵「グファ!!！」

?1「よっし!!今だ逃げるぞ!!！」

皆「おう!!！」

俺達がここに来たのは7/21・・・夏休み初日だった!!

?4「どうする？マシンガンも弾切れそうだぜ？」

?1「仕方ない・・・はやいかもしれんが、ショトガンやハンドガンを使え!!！」

それでも足りなかったら悪いが相手を殺してでも弾を奪い取れ!!！」

?4「仕方ないな、でも流石に殺すのは、極限までおさえないとな・

・・・

?1「そうだな、皆にも伝えてくれ」

こうなったのも何もかもアイツのせいになってしまった・・・

プロローグ（後書き）

流石に、名前は描いた方がよかつたかな？
全ては次回に続く・・・《笑》

第1話 終業式・・・(前書き)

まあ夏休みといったらこれからきますよね《笑》
ちなみに主人公の名前は「小山 陽平」(こやま ようへい)です。

第1話 終業式・・・

小山「え〜と4時間目に終業式か・・・だり〜なあ？雄？」

山川 雄 陽平の親友である (皆から雄と呼ばれる・・・)

雄「ほ〜だね〜(棒読み)」

小山「殺すぜ？」

雄「じゃあ殺してみやがあれ《笑》」

小山「今日こそ殺す！！」 雄「受けて立つ！！」

???「まあまあ お互い様だよWWW」

小山&雄「お前は、引っ込んでろ！！」

2人のストレートが???に決まった！！

雄「ふ〜晃もばかだね〜WWW」

久保 晃 いわゆるムードメーカーの役割である

小山「だよね・・・つぶWWW」

雄「そいや竹ちゃんは？」

小山「そいやそ〜だね」

竹川 宗谷 野球馬鹿で小山・雄などの親友(皆から竹ちゃんと呼ばれる)

晃「あ〜たしか・・・しらね」

小山&雄「死ねクソボケが！！」

またもや2人+ のランチ

小山「お、ウワサをすれば竹ちゃんと浩人」

百田 浩人 同じく野球馬鹿人の噂をするのが大好き（雄・宗谷と同じ野球チーム）

浩人「お、またやってる〜？」

宗谷「いつものことだからなあ」

担任「はいい そろそろ体育館で終業式があるわよ〜はやくいきなさい」

小山「じゃいくか」

浩人「あ〜あ1時間暇だな」

10分後・・・

司会者「それでは校長先生の話校長先生お願いします」

校長「え〜皆さん〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜
5分後・・・

校長「だから皆さんも交通安全に〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜
さらに5分後・・・

校長「〜〜〜です。皆さんも健康にも〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜
さらにさらに5分後・・・

校長「〜〜〜ですから皆さんも気をつけましょうこれで終わります」
小山「やつとおわった〜（小声）」

雄「15分もかよ・・・ってか30分あったかと思っただぜ」

4時間目終了後・・・

ピンポンピンポン

放送係「え〜窓の戸締りをしっつか」ぎゃああああああああああ
ああああああああああ

謎の男「ふはははは、今この学校は我々の仲間であまれている。

命だけは助けてやる。しかし条件がある、耳の穴カッポ
じって聞け!!!」

謎の男「今から、夏休み終了の9月1日まで、夏休み戦争をする！
」

謎の男「ちなみに武器はワインのコルクなどで造られた模擬弾だ。

しかし死者を出すことはあまり良くないな。」

謎の男「どうしても時はしかたないが・・・ちなみに相手はこちらでサバイバル用に

作った、アンドロイドだ、見つけられたら即撃たれるぞ。」

謎の男「銃は、こちらでいろんなところに仕掛けたから見つけられたらとつてもいいぞ。

ちなみにこの放送係は気絶させただけだきにするな。

それでは!!! サバイバルを始める!!! 3・2・1・スター

ト!!!」

続く・・・

第1話 終業式・・・(後書き)

ちなみにプロローグの

?1は小山 ?2は雄 ?3は宗谷 ?4は浩人

出番の無かった晃君は・・・どうなるでしょう?
次回をお楽しみに!!

第2話 最初のメンバー（前書き）

よろしくです。

第2話 最初のメンバー

小山「くさつてやがる!!」

雄「ああ!!」

宗谷「とりあえず、チームをくもっ」

小山「おれ、雄、宗谷、浩人、晃・・・あれ晃は？」

浩人「あゝどっか行つてたぜ？」

晃「お待たせ」

小山「晃、こんなときに・・・あれそれなんだ？」

晃「あゝこれ？放送の後トイレに行きたくなって、帰りに拾った」

雄「ナイス!!」

小山「えゝと 中身は・・・ハンドガン4丁、マシンガン6丁、シ

ョトガン3丁、

手榴弾14個 だぜ」

雄「そいやその手榴弾、殺傷能力あんの？」

晃「説明書あるぜ？」

小山「貸せ!!えゝなににな」

《これを拾うとはなかなかやるな？これは良い道具セットだ、ちなみに手榴弾は、殺傷能力は、

無い!! 変わりに睡眠ガスが出て、30分眠ることになる!!

まあ頑張れ》

小山「つてかいてあるぜ？」

雄「俺たちで6人つてことは、あと1人いたらいいな」

宗谷「だれか行きながら誘うか」

小山「とりあえず指揮を取る人を決めよう多数決で・・・」

雄「じゃ、俺は陽平にするぜ」

小山「お、おれ？」

浩人「おれも賛成」

宗谷「おれもだ」

晃「俺も賛成」

小山「仕方ない俺がしよう」

小山以外「よしっ!!」

小山「なにそれ?やりたくなかったの?」

小山以外「うん!!」

小山「え」

雄「まっ いこうや」

浩人「そうだそうだ《笑》」

小山「じゃいこか」

小山「じゃみんな武器はマシンガンをもて、手榴弾は2個まで持っていて、

残りは、弾切れのときなどに武器を変える、弾は省エネで撃つていけ」

雄「あまった武器は誰が持つ?」

小山「んゝ俺が持つその代わり先頭は雄と浩人でサイドは、晃と宗谷バツクは・・・」

???「俺がやるよ!!」

雄「だれだ!!」

???「俺だよ古田 良哉だ」

古田 良哉 野球部でゴツイ、パワーがすごい 握力は右41、

3 左39、8 である

古田「俺が荷物を持つ、だからバツクは陽平いけ」

小山「ありがてえ 助かったぜ、とりあえずマシンガンと手榴弾2個だ」

古田「おうよ!!」

小山「じゃあみんないくぜ!」
「皆」お~~~~!」

・・・続く・・・

第2話 最初のメンバー（後書き）

「作者ルーム」

作者「え〜ここでは登場人物の紹介などやいろんなトークをします」

小山「なんでだよWWW」

作者「いいやん、とりあえず次回からする予定です。」

・・・続く・・・

第3話 最初の敵（前書き）

小山 陽平

知能

力

判断

武器・・・マシンガン

手榴弾

???

必殺技・・・???

・頭の切れがよく判断力・知能が良い、力は普通である。
武器の使い方はゲームなどにより使い方は大体分かる。

第3話 最初の敵

謎1「どうする？」

謎2「行くしかねーだろ」

謎3「……………」

謎1「……………」

謎2「お？来たぜあいつら」

謎3「まで！！ 7人居るぜ？こいつらは危険じゃないか？」

謎1「うーん……やはり3対7は負けるな……よし！！パスだ」

謎2「それ何回目だ？もう5回パスしてるぜ？やっぱ最初の5人倒すべきだったかなあ？」

謎1「だってみんな強そうだったモン！！」

謎3「あ？身長132cmが？」

謎1「……………」

謎2「行くぞ！！」

謎1「ちょいまってって」

謎2「んだよ？」

謎1「ちよつとチヨコ食べてから」

謎2 & 謎3「死ね」

ドサツ！！

晃「うは！！おい！！なんか落ちてきたぞ！！」

小山「ん？おい！！これって……敵か？」

謎1「おい！！落とすこたあねえだろ！！」

謎2「おい、1人でそいつら倒せ、俺達基地に帰るから」

謎3「がんばれww」

謎1「おい、ちよまでよ、おいしいい」

小山「……ダチヨウクラブ見たいだな」

謎1以外「だな」

謎1「え〜マジかよ1人で7人相手かよ……無理」

小山「死ね!!」

ババババン!!

謎「も、やだ!!」

チュ!!ドゥン!!

小山「え、相手死んだら爆発すんの?」

作者「ハイ、ソウデス」

・・・続く・・・

第3話 最初の敵（後書き）

作者ルーム

作者「前書きに主人公、小山の能力書いてみました」

小山「なぜ、力　　なんだ？」

作者「いや、リアル世界でそんなくだもんｗｗｗｗ」

小山「え〜〜〜〜〜〜」

・・・続く・・・

第4話 夏休みの宿題って多くね？（前書き）

夏休みの宿題全体の2%ぐらいしか終わってないWWW

山川 雄

知能 力

判断

武器 基本は陽平と同じそれと00000を携帯している

必殺技・・・00000

第4話 夏休みの宿題って多くね？

小山「ある〜日 森の中 ゾンビに 襲われた 内臓くわれて〜

顔面くほうかい〜」

晃「怖いてその歌www」

小山「ん？あれってあのクラスのモテ山モテオじゃね？」

雄「あ、ほんとだ。ん？誰か他にいるぞ？」

小山「あ、あれはリア充爆発しろリア充爆発しろリア充爆発しろリア充爆発しろリア充爆発しろ」

どうやらいつしよにいたのは女子で長〜いOOをしていたようだ

小山「殺す殺す殺す！！」

小山「必ず殺すと書いて必殺と読む！！」

雄「著作的に危ないよ！！」

モテオ「ん？」

グチャ！！

モテオは、掃天した

女「きゃあああ〜〜〜」

一緒に居た女は逃げてった

浩人「あ〜あ掃天しちゃったwwwまいつかwww」

小山「ふふふふふふふふ」

雄「怖いよ陽平〜」

小山「リア充爆発しろリア充爆発しろリア充爆発しろリア充爆発しろリア充爆発しろリア充爆発しろ」

雄「壊れちゃった！」

・・・続く・・・かも？

第4話 夏休みの宿題って多くね？（後書き）

ん〜〜〜今回はちょっと短すぎかな？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1133v/>

夏休み戦争

2011年10月9日02時42分発行